

新しい公共支援事業の成果等報告  
(業務を受託した中間支援組織等分)

1. 成果等報告

受託業務名	[提案方式導入]新しい公共を支える資源循環の基盤づくり事業	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 活動基盤整備支援 <input type="checkbox"/> 寄附募集支援 <input type="checkbox"/> 融資円滑化支援 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他(複数回答可)	
受託者名	特定非営利活動法人みえきた市民活動センター	
実施期間	平成23年度：平成23年10月1日～平成24年3月31日 平成24年度：平成24年4月1日～平成25年3月29日	
受託金額	平成23年度決算額：2,500,000円 平成24年度決算額：7,500,000円	
事業概要	身近な市民活動を応援する小さな基金(市民活動応援☆きらきら基金)をつくり、それを通じた資源の循環を促すため、応援すべき団体取材を行い、まちのかわらばんを発行し、インターネットラジオ放送を行って、この地域の市民活動の姿を伝えました。 関係ホームページ(URL <a href="http://blog.canpan.info/miekita/">http://blog.canpan.info/miekita/</a> )	
受託内容	※内容とともに、支援のアウトプット(具体的な実施事項、数量、期間等)について記載してください。 105の団体取材してホームページに掲載し、19回まちのかわらばん3000部を発行配布し、118の団体・組織のインタビューを60回のインターネットラジオ放送で紹介し、230延人から寄付を得て、2回の助成事業で30団体に総計50万円の助成をしました。	
成果の達成状況	[成果の達成目標]	
	<p>■平成23年度に達成しようとする成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基金の中心となる人たちの集まりを確立する。</li> </ul> <p>■平成24年度に達成しようとする成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基金が本格的に活動するための体制を確立する。</li> </ul> <p>二度の助成事業を経て、規模は小さくても、市民活動に関わる人たちの手でしっかり運営する、市民活動応援☆きらきら基金ができ、本格的に活動する体制も確立できました。けれども、制度の移行に伴う見通しを誤り、また基金の法人としての位置づけを迷ったことから、事業期間中に寄付者への税制優遇の指定は獲得できませんでした。</p>	
	平成23年度の成果物	平成24年度の成果物
添付 あり・なし	添付 <input checked="" type="checkbox"/> あり ・ なし	
(URL )	① H24.6.16 助成事業チラシ (URL <a href="http://www.miraiwork.jp/canpan/20120616chirashi.pdf">http://www.miraiwork.jp/canpan/20120616chirashi.pdf</a> )	
(URL )	② H25.3.9 助成事業チラシ (URL <a href="http://www.miraiwork.jp/canpan/20130309goannai.pdf">http://www.miraiwork.jp/canpan/20130309goannai.pdf</a> )	
	③ まちのかわらばん 2013 年春特大号 (URL <a href="http://www.miraiwork.jp/mie-kita/mkjyouhousi/index.htm">http://www.miraiwork.jp/mie-kita/mkjyouhousi/index.htm</a> )	

	<p>※成果物がインターネットで公開されている場合は当該ウェブページの URL を記載してください。但し、公開されている場合であっても現物の提出をお願いします。</p> <p>※番号は平成 23 年度から順に記載していただき、適宜増減してください。</p>	
得られた成果及び自己評価	<p>※支援の効果、今後の展望等のアウトカムとともに、自己評価を記載してください。</p> <p>この事業の本旨である、「(1)NPO についての理解を深め、(2)NPO への資源の流入経路を広げ、(3)この地域内外から提供される資源の規模を大きくし、(4)市民活動の新しい仲間が増えていく機会を提供する」という「資源循環の基盤整備」について、(1)(2)については啓発と受け皿ができたものの、(3)(4)については取り組めるしくみ・状況・基盤はつくったが、具体的な展開はこれからという段階と思います。</p> <p>戦略として、まず具体的な市民活動の姿を見せ、資金集めよりも人集めを優先し、実際に助成事業を行って、基金の具体的な役割を見てもらうことにより、市民活動に関わる人たちの信用を獲得することを第一に行動しました。資金は、ある意味、人についてくるとの思いもありました。</p> <p>新しい公共支援事業のおかげで、短期間に資金を集中して使えたので、ラジオ、かわらばん、調査、助成事業を、いっきに並行して行え、併せてボリュームもふくらますことができました。その結果、相乗効果が生まれ、基金づくりに対する理解の広がり、基金の信用の獲得にたいへん効果的でした。</p> <p>ただ、寄付控除を獲得する道筋でさまざまに迷ったため、議論は深まりましたが、実際の税制優遇の指定を得ることができませんでした。また、寄付を集めるさまざまな手法の開発や募金の取り組みは遅れました。</p> <p>日本一小さくても市民がしっかりと運営する基金という姿は明確なので、特定非営利活動法人みえきた市民活動センター内の独立性の高い部会（副理事長を部会長とし、区分した会計を持ち、法人会員以外の運営委員も参画する）という位置づけで、遅くとも平成 25 年度中に、県条例指定制度を活かした認定 NPO 法人化の申請を行い、寄付者への優遇税制を獲得したいと思います。</p> <p>また、いろいろな形のチャリティイベントを行い、助成を受ける姿だけではなく、寄付をする姿を見せていく取り組みを進めていきます。</p>	
評価 ラン ク	<input type="checkbox"/> S : 特に優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> C : 限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D : 成果が得られなかった (該当する評価に <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。)	<input type="checkbox"/> A : 優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> B : 一定の成果が得られた

2. その他参考となる資料の添付 あり ・ なし

(添付資料がインターネットで公開されている場合は当該ウェブページの URL を記載してください。但し、公開されている場合であっても現物の提出をお願いします。)

資料名：まちのかわらばん 55 号～73 号 (URL <http://www.miraiwork.jp/mie-kita/mkjyouhousi/index.htm>)

※行は適宜付け足して記入してください。